あたらしいきょうを編む。
CHUNICHI

新聞ご購読者でなくても
ご利用できます

暮らしの「お困りごと」相談窓口

み・まも～る



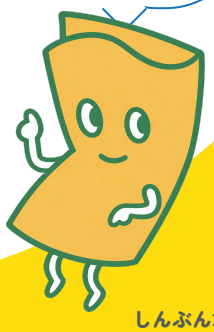
＋プラス

中日新聞販売店と
市内の信頼できる事業者と始めます

高齢社会生活支援サービス

ちょこっと
まごころ サポート

日々のお困りごとが
気軽に相談できる
窓口です。



しんぶん君©

わたしたち中日新聞販売店は、
この地を愛し、ここで生きる人びとに寄り添います。

み・まも～る＋プラスは、中日新聞の
無料の安否確認サービス「み・まも～る」に加え、
**新しく、日々の生活の身近な「お困りごと」を
解決する「相談窓口」を開設しました。**

それが
**み・まも～る
プラス**です
（有料サービス）



お近くの中日新聞販売店にご相談ください!!

新聞販売店だから出来る
「お困りごと相談窓口」

新聞販売店が、皆さんの「お困りごと」を、
市内の関係者と一緒に解決します。

**地域の皆さんの
（ちょこっとしたお困りごと解決）を切っ掛けに
市民のみなさんを支える仕組み**



連携・協働機関

多治見市医師会 | 多治見市歯科医師会 | 多治見市薬剤師会
多治見市社会福祉協議会 | 中日新聞多治見販売店会

あたらしいきょうを編む。
CHUNICHI

わたしたち中日新聞販売店は、
市内の多様な関係者と一緒に活動します。

日々の暮らしの
ちょっとした
お困りごと



み・まも～るプラス
ちょこっと
「まごころ サポート」

こんなことをサポートします

- 電球・器具の取替え
- 買い物の同行・代行
- 家具の移動
- 窓ふき・簡単な片付け
- 庭そうじ・草刈り
- 書類の提出・受け取り
- ゴミ出し・ゴミ捨て
- ちょっとした用事

上記以外のことでもご相談ください。



支援キャストが
あなたの
ちょっとした用事を
お手伝いします

はじめての方へ…よくあるご質問

Q. どんな人が来るのですか？
あらかじめ電話でお伝えする関係者（支援キャスト）が伺わせていただきます。知らない業者が訪ねてくることはありません。

Q. 現金は必要ですか？
チケットをはじめにお求めいただいていれば不要です。代金を立て替える「買い物代行」などを除き、その場での現金のやり取りはございません。

Q. どんな内容でも相談可能ですか？
資格や専門知識が必要な大掛かりな内容や工事は受けられません。その場合は、
信頼のおける関係者の皆さんをご紹介します。

Q. 新聞をとっていませんが、利用することができますか？
ご利用いただけます。ご本人、ご家族問わず、お気軽に「まごころサポートセンター」にお電話ください。

あんしんのチケット制です！

ご利用の前にチケットをお求めください♪

1シート3,000円
300円券 × 10枚綴り

※お試しチケット 1,500円（5枚）もございます。



「使った分だけ」の安心
喫茶店のコーヒーチケットの
イメージです。ご利用いただいた
「時間」に応じてチケットをいただきます。

チケットの買い方はお電話でご説明します。

本サービスは、精華地域包括支援センターのサービス地区から始めます。
他の地域については、支援体制が整い次第、市内全域へ展開します。

お問い合わせ

まごころちょこっとサポート 運営事務局
中日新聞販売店　株式会社両藤舎
〒507-0026 多治見市虎渓町1丁目31　TEL 0572-22-3500

まごころサポートセンター
0572-22-3500
受付時間 10:00～16:00（土日祝を除く）

私たちは、まちづくりをバックキャスティングで創ります。
【現在から未来を考えるのではなく「未来のあるべき姿」から解決策を見つけます】

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS